

百花 凌亂

武者巫女トモエ



X指定
18才
以上





「不覚をとった」
等と思う必要は
ありませんわ

まア野宮の
最中だった
ようですし
私達は夜の行動も
得意ですからね



私達に
誘拐されて
きたわけです



「こういうの
スマートじゃ
なくて好きじゃ
ありませんけど

まア貴女の
態度次第で
どうなるか…



そう言えば
もう一方
いらつしやい
ましたか
その方は別途
捕縛してますから
御安心を

シズカ
さん…



一応全頭に
置いておいて
くださいませ

もつとも
すぐおられるとは
思いますが



私達の目的は
簡単なこと
ですわ



フフッ
自分の置かれてる
状況も顧みず
そのような…

ヒノモトの方は
気丈ですわねえ



…貴女たちの
目的は何です？



クイーンズ
ブレイドに出る
美闘士狩り







ふう……

ん……っ

れろっ

あつ



……っ!?

あつ!!



あつ!!



だ……
だめですっ

……っ
ああつ

あつ!!



だ……
だめ見ないで
見ないで
くださいっ!

ああつ!

あつ!!

あつ!!



やめて
くださいっ!

あつ!!

ああつ











メロリーナさんは
シエイブシフター
この程度の变化は
お手のものですよ

あ…
ああ…!!
驚くことは
ありませんわ



さあて…ここから
ボクの
本領発揮だね



…?
ひっ!?



ここ迄
御膳立てして
他に何を
するんです?

や…あ…
まさ…か…



安心して
まかせてよね

薬が
効いてて
痛みはないから



いやああっ
やめて…
やめて
くださいっ

やーだよ



ふう…





あああつ
そんな…っ！
いやああつ
入って…くるう！

お願い
やめて…！
抜いて…抜いて
くださいいっ！！

ズリッ
ズリッ
ズリッ



ああひ…っ
ひ…んんっ！

やめ…
やめ…
ああああん！

ガッ

ガッ

ブル

ブル

アハハッ
抜いてとか
言ってるけど

キミのアソコは
ボクのを睡えこんで
はなさないよ?

ひん



そ...
そんなこと...



ひやうっ!



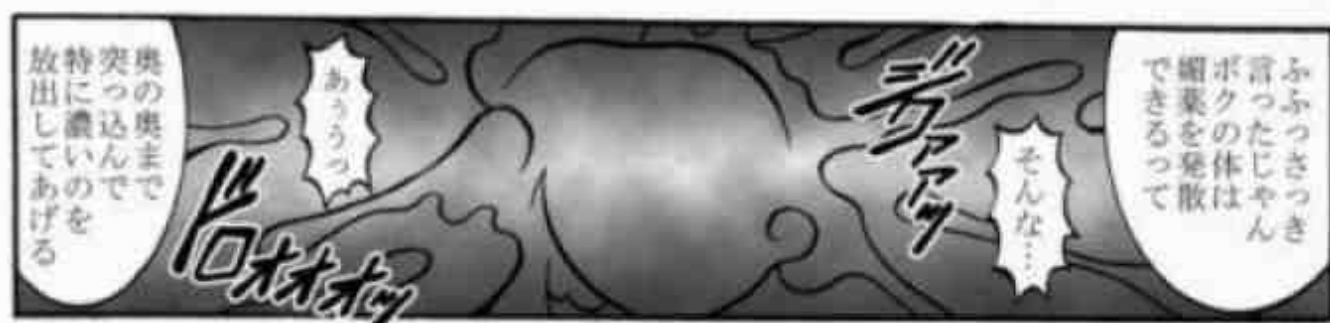
本当は気持ち
いいん
でしょ?

ああっ

そんなことは
ありませ...んっ!

あうっ!

ズググ
ズググ
ズググ





そんなこと...
ありません...っ

オマンロ
気持ちいい
よね？

くう...
うう...



わ...私は
気持ちよく
なんて...っ！

なってません...
なりたくないっ...

グググ
グググ
グググ
グググ

メローナさん
ちよつと
ストップです



ん？

何さ
いいところ
なのに



このままでは
早すぎて
十分なエナジーが
得られません

というわけで
セーブしつつ
じっくりとやっ
てください



ちえ…
わかったよ

う…っ



ひや

ズズズ



あうう…

ズズズ…



ガルガル…

う…あ…

あくう…
ううん…

ガクガク…

ガル



ああはいはい
薬のせい...
そうですよね?
でも...本気の
薬の効き目は
こんなものでは
ありませんよ

メローナさん
了お解

んんんっ

ガクッガクッ



ひう...



ガクッガクッ

あひっ!
あああっ!

ズカッ
ズカッ
ズカッ

あっ...
あっ!

あっ
ガクッガクッ

んくあはあっ

ガクッガクッ

あひああつ

あつい...いっ
あ...あはあつ

あははっ
おかしく
なつたよ

ひいっ

ひっ...ひん
ほし...いあつ

したい...っ
動い...てき...





トモエの…オマンコ…
揺きまわして…
ください…

う…あ…



…おっしきって…
くださいな



あ…



私わ…
かあ…
そんなこと…
言えません…



じゃあやおっ
かな？
あ…
待って…
待って…
待って…

いやしく凝を
垂らしている
トモエのだからしない
淫乱マンコ…を
いっばい…いっばい
いじめてください…

もっともっとと
トモエの
オマンコ…
いやしく奥まで
ねぶってください
まし…



こんな…私…
おかしく…
おねが…
動いてえっ!

あつあ動いて…
お願いです…
動いて
ください…

あああつ



ああ
そろそろ
充分ですわね
いいですよ
メローナさん



了お解

たっぷり
イかせて
さしあげて
ください

あーつああ

あひつ…
動…くう!
ああん
かきまわ
され…るう!



あははっ
たつぷり
狂わせて
あげるよ

ひああっ
こすれるう！

あひっ！

奥に当たって
気持ちいいいっ
媚薬オマンコ
ぐちゅぐちゅ
されてるう！

熱っ

ズン

ズン

ズン

ズン



んはっ

んはっ

うふふふ



あ……う……

ガク……ガク……

うめ……め

ポツッ

ガクッ



あ……

ジリッ……



うん……うん

ビュッ

チンッ

本当のお楽しみはこれから……

ふっこれで終わりではありませんよ





フフッ
いいですわよ
でも今のままじゃ
出しにくいでしょう



手を自由に
してさしあげ
ますから
御自分で
批けてお出し
くださいな

あ…っ
こんな
あああつ

だめ…っ
あ…あつい…い



ひいっ…!!

は…っあつ…!!

ひぐ…っ
ひあああつ…!!

ひっ!

あひああつ
出るうーっ
出る出るう…
いひいっ!

ブツッ

ブツッ

アソコオ
めくれるう
オマンコ
裏返つちやうう

あつあつあつ…
あつい…いっ!

あああああーっ

ブツッ

ブツッ

ブツッ

ブツッ

ブツッ

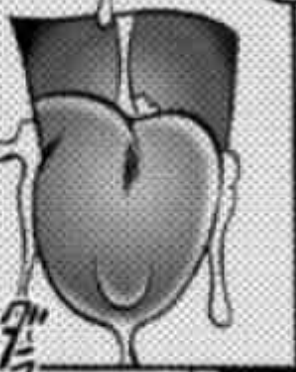
ブツッ



ガク

はひ...い

あふあ...
ひは...あ



ガク
ガク
ガク

ガク

ガク

あひあ...っ

なかなかの
強者でしたが
内から賣めれば
絶いもの
ですわね

ふふふっ
ヒノモトの
武者巫女...

ガク

メローナさんの
分身はきちんと
子宮に定着した
ようですね

武者巫女殿も
こうなっただけ
たまたまの肉袋
ですね

あ……

ビクッ……

あ……

う……

まアこの先も
蛇神の
生贄として

精気を吸えるだけ
吸わせて
いただきますわ……

横たわる君の
薔薇色のぬくもりは
この虚無に捧ぐ供物なれ
朽ちゆく花の薫り

百花 凌亂

武者巫女トモエ

ク イーンズブレイドへ参加する
ために千里を越えてやってき
た、異郷の地。そこで武者巫女トモ
エを待っていたのは魔性の者たちによ
る捕縛と凌辱だった。千変の刺客
メローナの媚薬体液で触れられる箇
所全てが性感帯と化した肉体。冥土
に誘うものアイリによる言葉責めで
削られる理性。炙られ、火照らされ
たうえで放置される焦燥でトモエの
魂は色欲に溶かされていく。
はたして、トモエはこの屈辱に耐え、
ヒノモトの武者巫女としての誇りを
守りきることが出来るのだろうか？